

2026 年 8 月 7 日

各位

東京建物株式会社

博多駅前の新たなにぎわい拠点「明治公園」本日 8 月 7 日開園

7つの店舗、立体園路と豊かな緑化空間に囲まれた5つの広場など新たな体験価値を提供

東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員 小澤 克人、以下「東京建物」）は、東京建物を代表企業とするコンソーシアムが推進する「明治公園整備・管理運営事業」（以下「本事業」）によって整備される公園「明治公園」が本日 2026 年 8 月 7 日に開園したことをお知らせします。



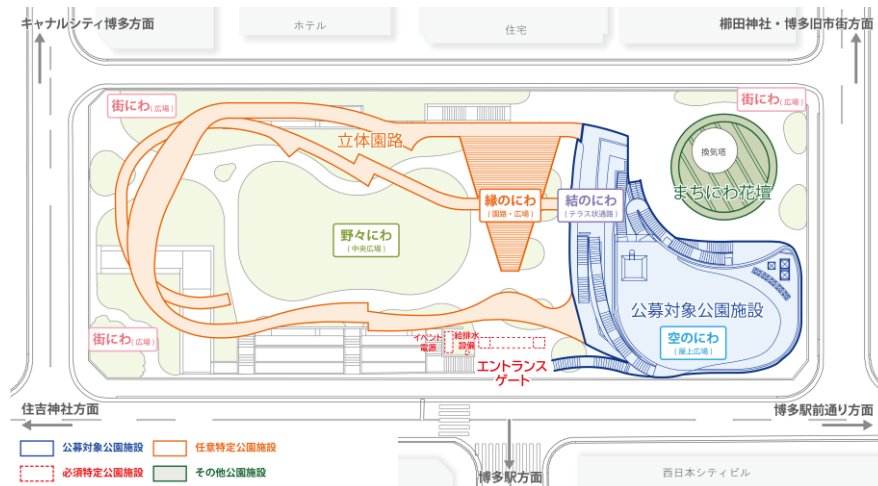
本事業は、都市公園法に基づく公募設置管理制度（Park-PFI）を活用し、「博多コネクティッド」によって発展が続く博多駅前エリアにおいて、新たな公園の整備・管理運営を行うものです※1。総合デザイン監修は太宰府天満宮仮殿の設計や 2025 年大阪・関西万博の会場デザインプロデューサーを務めた藤本壮介氏が監修し、店舗棟と接続する立体園路や豊かな緑化空間に囲まれた5つの広場など新たな体験価値を提供します。また、公園内の店舗棟では地元福岡の飲食店を中心に東京建物が運営する都市型スパ「TOTOPA」の九州初出店店舗など計7店舗が出店し、周辺施設とのにぎわいの連続性を創出します。

※1 都市公園において飲食店、売店等の公園利用者の利便性の向上に資する公園施設（公募対象公園施設）の設置と、設置した施設から得られる収益を活用して、その周辺の園路、広場等の公園施設（特定公園施設）の整備等を一体的に行う民間事業者を公募により選定する制度。2023年に明治公園を含む3つの公園の整備事業について福岡市管理の公園として初めて本制度を活用した事業者公募が実施され、本事業については東京建物を代表とするコンソーシアムが事業者として選定。

● 公園の特徴

テラス付きの店舗棟や立体園路により公園を立体化することで、来園者に新たな体験価値を提供するとともに、都心部において希少な約 1,400 m²の緑化空間を創出します。公園内には約 160 本の樹木や草花など地域の生態系に配慮した在来種を中心に植栽し、四季の移ろいを感じられる豊かな自然環境を整備しています。

事業コンセプトを＜The Gateway Park “HAKATA MEIJI”＞とし、九州の玄関口である博多駅前エリアにおいて、地域のにぎわい拠点となる未来志向の都市型公園を目指します。



立体園路

店舗棟の屋外階段と一体となった総距離 226m の立体園路上には足の不自由な方の利用を考慮したインクルーシブな設計としており、園内の回遊体験を実現します。また、園路下の日陰空間は夏場には公園の暑熱対策としても機能します。

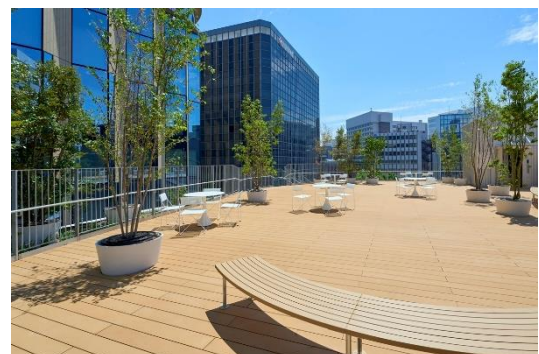


5つの広場

店舗利用者以外にも利用できる屋上空間「空のにわ」や、立体園路で囲まれた芝生空間「野々にわ」など、機能の異なる「5つの広場」を整備し、公園利用者のさまざまなライフスタイルに対応します。



店舗棟テラス空間「結のにわ」・段々広場「縁のにわ」



店舗棟屋上広場空間「空のにわ」



「野々にわ」



路面に接する前庭空間「街にわ」

店舗棟

店舗棟では福岡の飲食店を中心に都市型スパ「TOTOPA」など計7店舗が出店します。また、上りたくなる屋外階段、居心地の良いテラス、行ってみたくなる屋上広場など、店舗利用者のみならず誰もが楽しめるオープンスペースを備えた立体的かつ複合的な魅力あふれる空間デザインにより、周辺施設と一体となったにぎわいの連続性を生み出します。



店舗棟

福岡出身のアーティスト、KYNE（キネ）氏の作品展示

園内にはクールな表情の女性を描く独自のスタイルで国内外から注目を集めるアーティスト、KYNE氏が手掛けた自身初となるパブリックアート作品「UNTITLED」を展示します

<KYNE 氏コメント>

本作は「鏡に映る女性」をモチーフにした鉄製の作品です。鏡の部分をくり抜くことで、背後に広がる公園の緑が透けて見え、平面作品でありながら空間の奥行きが生まれるよう仕上げました。作品を通して都市と自然を繋ぐきっかけとなれば幸いです。



● 店舗ラインナップ

※各店舗の情報は現在時点の予定であり、今後変更の可能性があります。

Land Bageri（ベーカリー/ビストロ）（1階）

昼はベーカリー、夜はパンビストロとして、焼きたてのパンや料理をお楽しみいただける Land Bageri。土や石、植物などシンプルで素朴な自然素材が織り成す「暮らしの原点」を彷彿とさせる空間で、pain stock の平山氏を中心にクラフトマンが集い、この場所でしか味わえない食体験を提供していきます。LANDIC がプロデュースする時間と空間を、おいしいパンと共にとお楽しみください。



店舗棟

GABBI HAKATA（イタリアンダイニング）（1 階）

朝のモーニングからランチ、ディナーまで時間帯ごとに表情を変える、オールデイダイニングです。朝は本格フォカッチャサンド、昼は薬院の老舗イタリアン「PastaPasta」監修のパスタランチ。夜は大神将輝シェフがキッチンに立ち、イタリアンをベースにした本格南欧料理とワインを提供します。公園に面したエントランスには、博多の角打ちのように一杯から立ち寄れるスタンディングバーを併設し、訪れる人・働く人・暮らす人が自然と集う“街のロビー”のような場所を目指します。



POSS COFFEE（カフェ/バー）（1 階）

POSS COFFEE は、一日を通して気軽に楽しめるカフェ＆バーです。スペシャルティコーヒーをはじめ、手作りのケーキや焼き菓子、季節のパフェをご用意。夜はクラフトジンやウイスキー、ナチュラルワインを中心に楽しみいただけます。店内ではヴィンテージスピーカーから流れるレコードの音楽が心地よい時間を演出。お酒を飲む方も飲まない方も、それぞれのスタイルでゆったりと過ごせる、公園に寄り添う空間を目指しています。

POSS COFFEE

400°C PIZZA Piu Hakata（ピッツェリア）（2 階）

食べログのピッツァ部門日本 1 位（2026 年 5 月 1 日時点）を獲得した岡山発のピッツェリア「400°C PIZZA」が九州初上陸。「もっと気軽に、もっと多くの人に」という想いから生まれた新業態【Piu（ピウ）】は、予約なしで立ち寄り、テイクアウトにも対応。全 7 種のラインナップは、どの店舗でも楽しめる定番 4 種に加え、博多店でしか食べられないオリジナル 3 種。もつ鍋・明太子・八女茶など、福岡の食文化からインスピレーションを得た限定メニューを提供します。



CONTINUE?（ビアバー）（2 階）

自然豊かな佐賀県吉野ヶ里町で醸造するクラフトビール「GAME BREW」の直営店が、博多駅構内マイング横丁より移転オープン。GAME BREW が手掛ける定番商品に加え、常時 15 種類の多彩なクラフトビールに出会えるタッブルームです。クラフトビールを注いだ分だけ楽しめる量り売りシステムで、1 口からでもお試しください。

様々なスタイルのビールがある中で、普段クラフトビールを飲まない方にもお好きなスタイルを見つけていただけます。



TOTOPA 博多明治公園店（都市型スパ）（3 階・4 階）

「TOTOPA」は、東京建物グループがスーパー銭湯「おふろの王様」のノウハウを生かし、都心部を中心にコンパクトかつユニークなリラクゼーション体験を提供する都市型スパブランドです。2024 年・2025 年の 2 回にわたって SAUNACHELIN（サウナシュラン）を受賞するなど、サウナを中心とした体験設計が評価されてきました。2 号店となる本施設では、今後同規模での調達が困難とされるウエスタンレッドシダーの大径木 1 本を余すことなく活用し、「樹をあじわうサウナ」をコンセプトとした新たなサウナ体験を提供します。



Coming Soon（2 階）

詳細については近日公開予定。

● デザイン監修 藤本壮介氏

藤本壮介建築設計事務所を主宰し、東京・パリを拠点に活動する世界的な建築家。2025 年に開催された大阪・関西万博のプロデューサーを務め、福岡では太宰府天満宮仮殿が大きな注目を集めた。

<藤本氏コメント>

建築と公園を結び合わせ、人の活動が立体的に展開する場所を目指してデザインしました。段々状のテラスを持つ建築と、グリーンの中をめぐる立体園路が繋がることで、建築でもあり、ランドスケープでもあり、公園でもあり、道でもあるような、様々な意味合いを持つ都市の公園となっています。

緑の中を抜ける立体園路やテラスで佇んでみたり、中央の芝生広場や木陰で憩うなど、様々な景色に出会える都心のグリーンオアシスで、思い思いの豊かな時間をお過ごしください。



(C) Jan Buus

● 今後のイベント予定

「(仮称) The Park Lounge by WeWork」

2026 年 9 月、本公園に隣接する西日本シティビル内での WeWork 博多の開業に合わせ、「空のにわ」を POP-UP ワークスペースとして開放するコラボレーションイベントを開催します。詳細は明治公園公式サイトにて後日公開予定です。

開催期間：2026 年 9 月中旬～10 月中旬

wework



「WeWork 博多」フロアイメージ

● 「明治公園」概要

所在地	福岡市博多区博多駅前三丁目 24 番 3 号（住居表示）
敷地面積	約 3,572 m ²
構造・規模	店舗棟：鉄骨造地上 4 階建、立体園路：鉄骨造 2 層
延床面積	約 1,588 m ²
デザイン監修	株式会社藤本壮介建築設計事務所

設計	株式会社梓設計
施工	株式会社旭工務店
ランドスケープ設計	株式会社ランドスケープむら
ランドスケープ施工	木下緑化建設株式会社
開園日	2026 年 8 月 7 日
開園時間	24 時間 ※立体園路および店舗棟は 0:00～5:30 の間閉鎖します。 ※各店舗の営業時間は店舗により異なります。詳細は各店舗の公式サイト・SNS 等をご確認ください。
公式サイト	https://meiji-park.jp/

● セレモニーの様子

開園に先駆け、8 月 5 日に開催された開園セレモニーでは、福岡市長 高島 宗一郎氏や本公園の監修を務めた藤本 壮介氏をはじめとした事業関係者の登壇に加え、園内の段々広場「縁のにわ」において、セレモニー出席者が手にした色とりどりの傘で花束を表現した記念フォトセッションを行いました。（テープカットは左から東住吉校区自治協議会 会長 小林 正一氏、福岡市長 高島 宗一郎氏、東京建物 取締役 専務執行役員 神保 健、藤本壮介建築設計事務所 主宰 藤本 壮介氏）



テープカット



記念フォトセッションの様子

● 位置図



● 東京建物の PFI、Park-PFI の実績について

東京建物はこれまで都市開発分野で初めて PFI を導入した「霞が関コモンゲート」のほか、スケートボードパークや子どもから大人まで楽しめる巨大アスレチック、ランニングスタジアム等で構成される複合型スポーツレジャー施設「livedoor URBAN SPORTS PARK（正式名称：有明アーバンスポーツパーク）」などさまざまな PFI 事業に取り組んでまいりました。

Park-PFI 事業としては、2023 年に都立公園として初の Park-PFI 事業となる「都立明治公園」が開園しています。開園後においても、国立競技場の目の前という立地を生かしたさまざまなイベントを開催するなど地域のにぎわい創出に取り組んでおり、2025 年の年間来園者数は 290 万人を突破しています※2。



livedoor URBAN SPORTS PARK



都立明治公園

※2 来園者数は公園内に設置したスマートポールにより計測した延べ来園者数。

以上